

月刊

地球が与えてくれた贈り物を大切にリサイクル社会の実現をめざしたい

No.110 2003. 11

<http://www.recycledesign.or.jp>
Eメールmail@recycledesign.or.jp

リサイクルデザイン

特集 紙が紙に生まれ変わる

● 教えて、聞かせて 動き始めた
上ばきプロジェクト — P 3



● リサイクルデザイナー — P 6

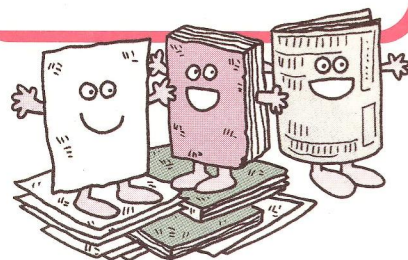
● ただいま子育て奮闘中
リサイクル「今とむかし」こぼれ話 — P7

● リサイクルデザインフォーラム・環境絵日記と市民審査 — P8

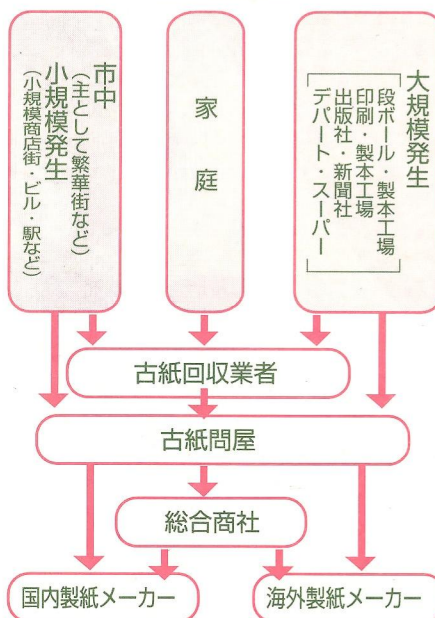
回収された紙(古紙)はどこへいくのだろう？

家庭・オフィスから回収業者へ

家庭から出る古紙としてすぐに思いつくのが新聞紙、雑誌、段ボール。これらは集団回収などに出されます。そして牛乳などの紙パックはスーパーの店頭でも回収されています。集められた古紙はトラックに載せられ、資源回収業者によって古紙問屋に運び込まれます。オフィスから出る古紙も同じです。



古紙のながれ



古紙が海を渡る

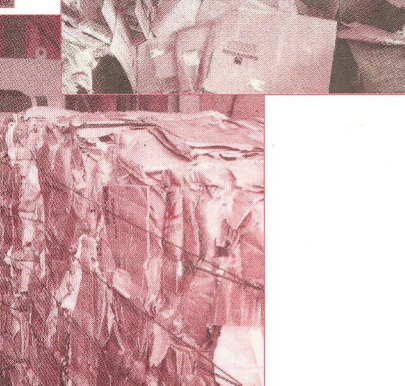
最近、家庭から出る古紙が外国でリサイクルされているのをご存じですか？新聞紙を例に挙げると、日本全国で回収された新聞紙の1割以上が海外に輸出されています。輸出先は中国、台湾、インドネシア、タイ、フィリピン、シンガポールなど東アジアの国々です。そしてそのうち8割近くは中国でリサイクルされています。

古紙問屋

古紙問屋に運び込まれた古紙は新聞紙、雑誌、雑紙、段ボールなど紙の種類ごとに分けられて山積みされます。人の手によってビニール紐や、新聞販売店で配られる紙袋、禁忌品などを取り除きます。その後圧縮して鉄線で縛られ、1つ1トンのブロック状にされ、紙の種類別に製紙工場へと運ばれます。



集められた古紙が問屋に運び込まれる



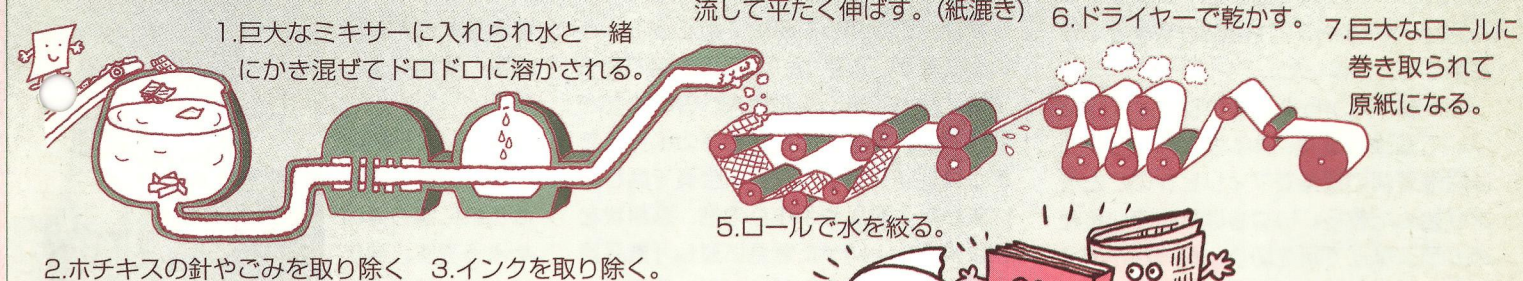
ブロック状にされて製紙工場へと運ばれる

製紙工場の技術進歩

少し前まで「古紙再生紙」というと「わら半紙のようなざらざらした質の悪い紙」。再生紙利用のトイレットペーパーなら「黒ずんでいてごわごわしている」というイメージではなかったでしょうか。しかし最近の再生紙を見てください。行政が発行する印刷物はもとより、大企業の社内外でも、子どもたちのノートやテスト用紙にも、もちろんこのリサイクルデザインでも、質のよい再生紙が使われています。トイレットペーパーなども、パージンパルプから作ったものとさして遜色がないように見受けられます。それらは製紙工場での技術進歩の賜物です。

今年初めに川崎で操業を開始した製紙工場では、今までごみとして燃やされていた、防水加工の施された紙(アイスやヨーグルトの容器)や写真の印刷紙などを、トイレットペーパーとし

古紙が再び紙になっていく様子



て再生できるようになりました。この工場はゼロミッション(ごみを出さない)工業団地に立てられていて、再生紙を作る工程で出るごみや使う水、電気なども無駄なく再利用されています。

このようなリサイクル技術の進歩が、私たちが気持ちよく手軽にリサイクル製品を手に入れられる要因になっています。

紙製品メーカー

新聞なら新聞、段ボールなら段ボールを作るメーカーに原紙が持ち込まれます。そこで印刷されたり(新聞紙)、表面に紙を張ったり(お菓子の箱など)、箱の形にしたり(段ボール)の加工をされます。その後、商品を詰められたりして店頭と並びます。

市民

こうして私たちの出した古紙は、またそれぞれの形で手元に戻ってきます。多くの人の手や機械の力を使って、紙はまた紙として再生されるのです。はじめの一步は私たち。質のいい再生紙を使いたいと思うなら自分の心がけ(分別)次第なんです。リサイクルの輪はつながっているのですから。

(取材協力：(株)富士紙業)



教えて、聞かせて

“もったいない”の心を世界へ

動き始めた 上ばきプロジェクト

横浜市立荏田東第一小学校 4年2組

「おかあさん、上ばき、もうキツくなったよ」。つい、このあいだ買ったばかりなのに…とぼやきつつも、子どもの成長に驚くやううれしいやら。しかし、まだほとんど傷んでいない上ばきをどうしましょうか。リサイクルショップでも、年・組・名前の大きく書いてある上ばきは引き取ってくれず、兄弟や近所の子に使ってもらえそうもない場合、その行く先は？ そんな保護者の声に応えて、ひとつのクラスの児童と先生が勇ましく立ち上がりました。

まとめ役としてがんばったプロジェクトの仲間たち

協力してくれた
ナカノ(株) 秦野営業所
所長・五十嵐さん

リサイクル業者さんと手を組んで

まだ使える物なんだから捨てるのはもったいない、リユース(再使用)すればいい。けれど、上ばきなどの“はきもの”は衣類のリサイクルに出せないことになっています。うーん、と首をひねっていると、ありがたいことに協力してくれるリサイクル業者さんが見つかりました。「以前、くつを集めたら左右がバラバラになっていたり、汚れや傷みが激しかったりして、うまいかなかったんです。でも、学校できちんと集めてくれるなら、一度試しに東南アジアへ送ってみましょう」と、心強い返事をもらいました。これをうけ、6月初め、クラスに上ばきプロジェクトが発足。13名の子どもたちが代表として名乗りを上げました。

3年生の時から少しずつリサイクルについて勉強を重ね、4年生になってからは国際理解の授業でフィリピンのことを学び始めた彼ら。いつもはだしであるためガラスなどで足を切り、傷口が化のうするなどたいへんな暮らしをしている海外の子どもたちに、自分たちの使った上ばきをはいてもらおう、と月曜日の朝会で全校に呼びかけました。

条件はふたつ。相手が手にしたとき、うれしくなるぐらいの良い状態のもの(傷みが少ないもの)。自分できちんと洗っ

てきれいにしてくる。みんなで描いたポスターも、かべにたくさんはりました。

教室のすみに、上ばきを入れるための大きな段ボール箱が用意されました。

地球からの預かり物という気持ち

夏休み明けは、上ばきがきつくなりがちな時期。それを見込んで、まず初めの集計を9月なかばにおこなったところ、結果は40足。ますますの成果です。9月17日の放課後、リサイクル業者さんに届けました。「衣類もそうですが、どんなものでも私たちはほんの一時、地球から

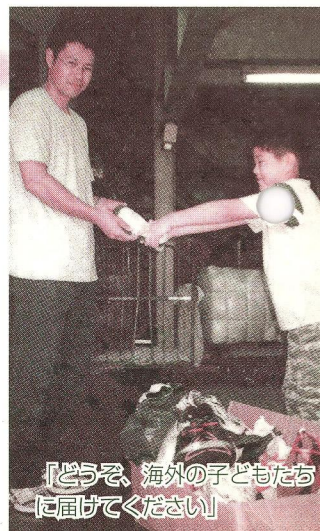
の預かり物として使わせてもらっている、という気持ちが必要です。それを使いたい人が待っているなら、良い状態で回してあげましょう、ということです」と、業者さん。とてもきれいに、きちんと集めてくれましたね、と喜んでもらえました。

もっと集めるにはどうしたら…

ぜひ、これからも続けていこう！ ということで、まず9月22日の授業のテーマは「持って来てくれた人へのお礼をどうするか」です。ありがたい気持ちをどう表現するのか、クラス全員で話しあいました。景品や手作りの物、感謝状をあげよう、といった意見に対し「景品目当てで持って来る人がいたら、東南アジアの人がいやな気分になる」「地球の人はみんな仲間で、困っている人のために何かするのはあたりまえだ」などの反対意見が続出しました。“景品派”は、景品目当てでもたくさん集まったほうが海外の子のためになると言い、“反対派”は、人助け(ボランティア)の心を重視、“感謝状派”は間を取った形で4年2組の気持ちを表したい、という三者三様の意見。共通しているのは、もっとたくさん集めて海外に送ろうという熱意。それに気づくと「景品をあげるんじゃないで、ちらしを配って町の人に知らるとか別の方法が

あるね」と新しい提案も生まれました。

ちらしと感謝状作り、当面の課題はこれに落ち着いたようです。学年が上がっても、クラスのわくを越えた活動になることが期待されます。



「どうぞ、海外の子どもたちへ届けてください」



左右がバラバラにならないようにきちんとしばって出すのが決まり

注：今回は上ばきのほか、運動ぐつも集めました。海外での需要があるのか、評判はどうか、など今後様子を見ていく必要がありますが、もし、学校などの団体でくつのリユースに関心のある場合は、下記までお問い合わせ下さい。

ナカノ株式会社 秦野営業所
電話・0463-75-0564

ヨコハマはG30^{ジー サンジュー}プラン 横浜建設業協会が ごみ減量へ行動目標を宣言

9月22日、横浜建設協会（中村徹会長）は、横浜市のG30プランへの全面的な協力を進めるため、「横建協G30推進大会」を開きました。会場の横浜情報文化センターには、会員ら約300人が参加し、協会内に設置された環境問題推進本部の間瀬安之推進委員長から「建設産業の立場から地球温暖化対策など環境問題について積極的、具体的な対応を図っていく必要がある。業界内の意識啓発はもとより事業所や建設現場におけるごみの減量化、資源化に取り組み『地球環境の改善』と横浜市の『環境行動都市の実現』に寄与していく」と大会の趣旨の説明を受けました。

この後、「循環型社会の実現」や「事業所ごみの削減とリサイクル」「建設工事廃材の分別収集と再資源化」などの行動目標が記された大会宣言を採択し、大会宣言書を中田横浜市長に手渡しました。（神奈川新聞より）



ヨコハマはG30^{ジー サンジュー} の事業者むけパンフレットができます

「ヨコハマはG30」を推進するために、横浜市の18区の活動委員会をはじめ、様々なところで市民や事業者によるアクションがおきています。G30を促進するには、市民と事業者と行政の協働がぜひとも必要です。この三者が一体となってG30を推進し「循環型社会」の実現を目指すことが大切です。

「ヨコハマはG30推進本部」では、この度横浜市の事業者対象の「事業者さんもG30～事業系ごみ減量化・リサイクルに向けて～」というパンフレットを作成します。横浜市の事業者さんはぜひこのパンフレットを御利用ください。

●問い合わせ

横浜市環境事業局 事業系ごみ対策課
TEL 671-2507 FAX 663-0125



リサイクル掲示板

イベント

●金沢区 11月1日(土)

金沢まつり いきいきフェスタ

・フリーマーケット
・ガレージセール
場所：海の公園
時間：午前10:00～午後3:30
雨天時：翌日に順延
(11月2日)

問い合わせ

金沢区地域活動係
TEL 788-7801

●瀬谷区 11月2日(日)

せやまつり

・フリーマーケット
場所：上瀬谷通信施設の原っぱ
時間：午前10:00～午後3:00
雨天時：翌日に順延
(11月3日)

問い合わせ

瀬谷区地域活動係
TEL 376-5691

●西区 11月2日(日)

西区民まつり

・フリーマーケット
場所：戸部公園自由広場脇道路
時間：午前10:00～午後3:00
雨天時：翌日に順延
(11月3日)

問い合わせ

西区地域活動係
TEL 320-8386

●泉区 11月3日(祝日)

泉区民まつり

・リサイクルバザー
場所：区民ホール(泉区役所1階)
時間：午前10:00～午後3:00
問い合わせ
泉区庶務係 TEL 800-2313
※車でのご来場はご遠慮ください。

●都筑区 11月3日(祝日)

都筑区民まつり

・フリーマーケット
場所：センター北駅会場
(200メートルのプリマ通り)
時間：午前10:00～午後3:00
※小雨決行
問い合わせ
都筑区ふるさとづくり委員会
TEL 948-2231～2232

●戸塚区 11月3日(祝日)

ふれあい区民まつり

・フリーマーケット
(ふれあい青空市)
場所：東戸塚小学校校庭
時間：午前10:00～午後2:00
雨天時：中止
問い合わせ
戸塚区地域振興課
TEL 866-8411～8413

●栄区 11月22日(土)

栄区民まつり

・フリーマーケット
場所：市立本郷中学校
時間：午前10:00～午後3:00
雨天時：翌日に順延
(11月23日)

問い合わせ

栄区地域活動係
TEL 894-8391

●緑区 11月22日(土)

緑区民フリーマーケット

場所：緑区役所前広場
時間：午前10:00～午後2:00
※小雨決行
問い合わせ
緑区地域活動係
TEL 930-2233

●南区 11月23日(祝日)

南でもわーどデG30

・フリーマーケット
場所：下の前公園(南センター隣)
時間：午前10:00～午後3:00
雨天時：中止
問い合わせ
南区ごみゼロ推進担当
TEL 743-8199

ファイバーリサイクル

雨の日も回収するため、ぬれないようにビニール袋に入れてください。

中区

●11月1日(土)

場所：野毛地区センター／吉田中学校コミュニティハウス／仲尾台中学校コミュニティハウス／中スポーツセンター裏／麦田清風荘／山手234番館／上台集会所／山元小学校コミュニティハウス／本牧地区センター／第5地区福祉文化センター／本牧中学校／中区役所分庁舎(旧中保健所)
時間：午前10:00～12:00
雨天時：実施
回収できないもの：背広上着のみ、ジャケット、オーバー、コート、秋冬物婦人衣料、スカート、セーター(アクリル)、布団、枕、ジュタン等

問い合わせ

地域振興課 TEL 224-8131

磯子区

●11月8日(土)

場所：磯子区内全小学校
時間：午前10:00～12:00
雨天時：実施
回収できないもの：革製品、布団、綿の入ったもの、枕、ビニールを使用しているもの等

問い合わせ

磯子区ごみゼロ推進担当
TEL 750-2397

センターリサイクル

●11月8日(土)

・センターリサイクルinせや

瀬谷区 ニツ橋公園
時間：午前9:00～12:00
※雨天中止、車で搬入可

回収品目

新聞紙、雑誌、段ボール、紙バック、古着、古布、毛布

問い合わせ

環境事業局瀬谷事務所
区役所ごみゼロ推進担当
TEL 367-5699

●11月2日(日)

・青葉区センターリサイクル

環境事業局青葉事務所裏駐車場
時間：午前9:30～12:00
※雨天実施

回収品目

新聞、雑誌、雑紙、段ボール、牛乳パック、繊維類、小物金属、リターナブルビールびん

問い合わせ

環境事業局青葉事務所
TEL 975-0025

●11月2日(日)

・泉区センターリサイクル

環境事業局泉事務所構内
時間：午前9:00～12:00
※雨天実施、車で搬入可

回収品目

新聞、雑誌、段ボール、紙バック、古着、古布、毛布、カーテン、着物、酒びん、ビールびん、アルミ缶、スチール缶、小物金属

問い合わせ

環境事業局泉事務所
TEL 803-5191

●11月9日(日)

・かながわセンターリサイクル

神奈川区 反町公園
(神奈川区役所側)
時間：午前10:00～午後1:00
※雨天実施

回収品目

新聞、雑誌、段ボール、牛乳パック、古着、古布、白色トレイ、リターナブルびん

問い合わせ

エコライフかながわ
TEL 413-3196

●11月16日(日)

・旭区センターリサイクル

環境事業局旭工場内
時間：午前9:00～12:00
※雨天実施

回収品目

新聞、雑誌、段ボール、紙バック、繊維類、リターナブルびん、アルミ缶、スチール缶

問い合わせ

環境事業局旭事務所
TEL 953-4811



リサイクル業界へ転身 社員に恵まれ周りの人に 助けられながらやってきました

有限会社 関東興産
代表取締役会長 藤村和三郎さん

藤村さんが代表を務める(有)関東興産は、1965年(昭和40年)に先代が創業し、いち早く法人化し、資源回収業界では古くからの会社として知られています。現在は、横浜市をはじめ茅ヶ崎・逗子の集団回収及び鎌倉・横須賀・藤沢の資源回収協同組合に加入し、各自治体からの委託事業に参加しています。

代表を引き受けることになったのは、今から6年程前。先代が83歳で倒れたときに「リサイクルの時代はこれから、会社をつぶすわけにはいかない」と30年来の友人だった先代の息子から後継者として誘われたことからでした。

プロフィール

1942年(昭和17年)東京生まれ。
大学在学中から国家資格取得マニアで、
建築士・測量士・宅建から教職免許・調
理師免許第15の資格を取得。卒業後建築
関係の仕事をし、平成9年リサイクル業界
へ。現在藤沢市在住。

色々なものがリサイクルできる。 この世界は奥が深い。

「気軽な気持で引き受けたのですが、慣れない仕事に辛い思いをしたり、ずいぶん悩んだこともありましたが」長い間建築関係の仕事をしていた藤村さんにとって、リサイクル業界は全く未知の世界でした。

転機が訪れたのは、入社してから半年がたった頃、埼玉県のある紙問屋の工場を訪れた時のこと。それまでは、紙のリサイクルといっても資源回収の範囲である新聞・雑誌・ダンボールだけだと思っていたのが、その工場では、電車の切符や紙コップ・紙管から紙粉までありとあらゆる紙のリサイクルが行われているのを目の当たりにし、「色々なものがリサイクルできるんだ。この

世界は奥が深い」この時に気持が吹っ切れたといいます。社員や周りの人に

恵まれて、ここまでやってこれたと穏やかに話す藤村さん。

安定した雇用とネットワークがリサイクルをすすめる

これからのリサイクルをどう考えていますか?「これまでは、個々の業者が自治会・町内会・子供会等と話し合いで資源回収してきましたが、それでは限界があるんですね。例えば、問屋への古紙の売価が5円からある日突然1円下がると通知があります。これは2割も下がることになってしまう。これでは経営が安定しないし、循環型社会も崩壊してしまいます」「入社して驚いたのですが、社員の給与が歩合制だったんですぐに月給制に変えました。雇用の安定は達成しまし

たが労働意欲等については疑問が残りました。今後は、安定したリサイクル事業を運営していくために、組合主導で横浜市の資源回収が行われることを望みます。」

これまで、日本各地をほとんど廻ったというくらい旅行が大好き。仕事が忙しく健康管理を疎かにしていたところ、先年組合の委員会出席中急性心筋梗塞で倒れた教訓を元に、自己管理につとめています。今は後継者が育ってきたので仕事を引き継いでゆっくりと旅行でもしたい、そんな夢をもっています。

びっくり その1

リサイクルボーイ・トイレットペーパーは、ごみが出ない芯なしロール。しかも専用ホルダーではなくふつうのホルダーで使えます。

トイレットペーパーは再生紙があたりまえ。だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

リサイクルボーイ トイレットペーパー

★使ってびっくり

びっくり その2

手にするとずっしり重い。それもそのはず、ふつうのトイレットペーパー(シングルで60m)の2倍以上の長さ(130m)です。「使っても使ってもなくならないんですね」との声も寄せられるほど(もちろんいつかはなくなるけど)。

びっくり その3

再生紙なのにソフト。バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい! 愛用者の某リサイクルデザインの関係者いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトイレットペーパーだと大丈夫なの」(実話です)。

シングル芯なし130メートル1パック(6ロール)あたり価格420円

注文受付は1ケース(48コ入=6コ入りパック×8)より
1ケース 3,360円(配送料込み)
※消費税・振込料はお客様のご負担をお願いします。
事業所、学校等はもちろん、お友達と分け合ってもお得!

●ご注文・お問い合わせは
横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話 045・316・4050 FAX 045・316・6050

鶴田 由紀

プロフィール

●鶴田由紀 訳書（共訳）に「生物多様性の危機」
（ヴァンダナ・シヴァ著 明石書店）。「ただいま〜」は
環境配慮の視点から子供と育児を
取り巻く状況を考える隔月連載エッセイ。



男の子はどこから来るっ

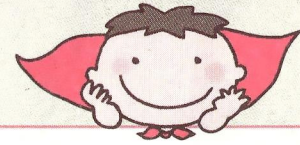
テレビで刷り込まれる 男の子らしさ

男の子を育てていて不思議に思うのは、
やたらとヒーローものが好きで、「ヤートーツ」
とか言いながら、パンチやキックのマネをすることです。
4歳を目前に、最近では「やっつける」という言葉もよく
口にします。「ももぐみの子をやっつけたんだよー」なんて
言われると、本当に乱暴でもしたのかとヒヤヒヤです。
私自身は男らしく育てて欲しいなんて思ってないし、そのよ
うに接していないつもりなのですが、幼稚園という社会に触れる
とどうしてもそうなるのかなぁと思ってちょっとがっかりしてい
ます。

おそらく男の子たちは、テレビの影響で闘うという行為に興味
を持つでしょう。現に幼稚園のお友達はアバレンジャー（知っ
てます？）や仮面ライダー（昔のじゃありませんヨ）を見ている
し。

我が家では、アンパンマンとサンダーバードぐらいしか見
せていないのですが、アンパンマンだってヒーローものだし、
サンダーバードも所詮は男社会です。

結局、ステレオタイプの男の子らしさはテレビに
よって刷り込まれて行くのでしょうか。



大人が作る男の子らしさ

大型玩具店によく出かけるのですが、
そこはオモチャのフロアが男女にばっち
り別れています。男の子は乗り物と戦闘
関係、女の子はままごと、人形、お洒落
グッズです。女は男のためにお洒落して
家事と育児をしておれ、ということなん
でしょう。

自分の子ども時代を考えると、ウルト
ラマンもサリーちゃんもみてたし、大人
が仕組んでいるほどには子どもは男女の
仕切の中に収まってはいないと思うのです。

そう言えば入園前に「お弁当箱は何（の
キャラクター）が良い？」と尋ねたら「キ
ティちゃん」と言う我が子に、「いじめ
られるからやめとき」と言ったことがあ
ります。

ままごとセットを買い与えたりして、
うちはジェンダーフリーだなんて思って
いたけど、結局は親の思いこみが子ども
に影響しているのかもね。



このコラムでは、
月刊リサイクルデザインの
別冊として発行する
『リサイクル 今とむかし』
に掲載しきれなかった
「こぼれ話」を連載します。



紙のリサイクルは平安時代から

「リサイクル今とむかし」では、むかしのリサイクル業者の話を「修理屋と回収
業者」の項に載せました。

キセルやちょうちん、臼など、修理をしたり回収をするその物自体がほとんど
見られなくなったものもありますが、ずいぶん多種類の業者があったことに驚
かされます。

そんな中、ちょっと特別扱いしてしまいたくなったのが“紙”のリ
サイクル。なんと、平安時代からの古い歴史があるのです。

文字を書いて不要になったり、書き損じてしまったのを反古紙^{ほごし}といい
ますが、それをすきかえして何度でもくり返し使っていました。すきか
えした紙を宿紙^{しゆくし}あるいは水雲紙^{すいうんし}と呼びましたが、これは薄く墨の色を残
すずみかみ^{うすずみかみ}
したきれいな紙で、後に薄墨紙と呼ばれるようになりました。

江戸時代、都市部には反古紙を回収したり、すきかえし紙の製造
業者が大勢いて、市場には再生紙が大量に出回っていました。再生
紙として、江戸では浅草紙^{あさくさがみ}が有名でした。

その他の雑紙も集める紙くず拾いや紙くず買いも多数いたそうです。

年々パワーアップの力作がズラリ

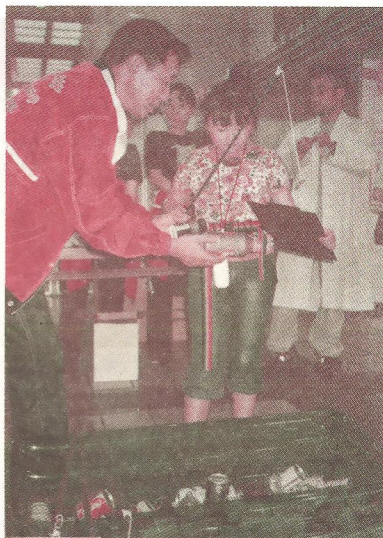
リサイクルデザインフォーラム・ 環境絵日記と市民審査

9月14・15日、10時～16時／横浜駅東口新都心プラザにて

夏休みに、市内の小学生が描く環境絵日記。4回目を迎えた今年のテーマは「ヨコハマはG30」。なんと去年の2倍、3175名もの参加があり、これには選考委員も嬉しい悲鳴。なるほどと感心させられる力作ぞろいで、全員に優秀賞をあげたいほどでした。しかしここは涙をのんで…、泣く泣く山のような作品をふるいにかけました。2日間にわたって厳選した39点を展示し、“横浜市民賞”を決めるため市民による投票を行いました。「まあ、小学生がこんなにりっぱなことを考えるなんて」と、しきりにうなづくお年寄りや、「今年、応募したんだ」という新治小学校の5年生の姿が。残念ながら展示されません

でしたが、お友だちの作品を熱心に見学。「来年もぜひ応募してね」と声をかけると元気よくうなずいてくれました。

また、リサイクルの歴史やG30について考えるクイズラリー、分別体験、細長い風船で動物や剣などを作るペンシルバルーンプレゼントや、空き缶釣り、資源となるものが何に生まれ変わるのかを当てるサイコロゲームなど、遊びながらリサイクルを学べるコーナーも大人気。延べ3318人が、休日のひとときをリサイクルに親しんでくれました。



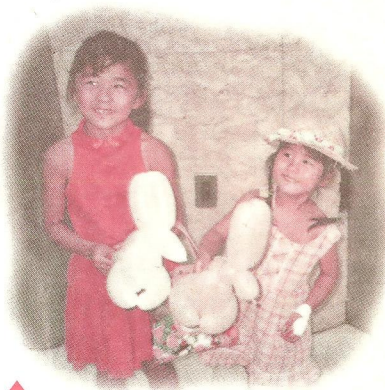
「なんで、くつつくカンとくつつかないカンがあるの」……アルミとスチール、カンにはふたつの種類があることを初めて知った女の子。



▲力作の作品に見入る

▲「はすれてもキャンディーがもらえるんだ」と、くじけずチャレンジ。

各受賞作品の発表は、10月19日のリサイクルデザインフォーラムで行います。



▲3日間の集中特訓でペンシルバルーンのワザを身に付けたのは、実行委員会の若手T氏とK氏。あふれる笑顔に「努力の甲斐があったー」

牛乳パックから生まれた紙ひも



こむすび
小結くん

で
古紙をしばればまるごとリサイクル



お申し込み
お問い合わせ

横浜市資源リサイクル事業協同組合
TEL045-316-4050 FAX045-316-6050

1巻きの長さ90m

価格

送料

バラ売り

1巻250円

1～6巻400円
7巻～ 600円

箱売り
(1箱50巻)

1～9箱

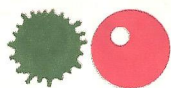
1箱11500円
(1巻230円)

価格に
含まれます

10箱～

1箱 9500円
(1巻190円)

小結くん販売場所／●横浜市・緑区・中区・都筑区の区役所売店 ●グリーンバザール(南区) ●ブックショップふれあい戸塚店(戸塚区ダイエー横) ●大船店(鎌倉市小袋谷) ●コミュニティストアすすきや(戸塚区) ●エコロジーショップエッセンス(中区) ●御菓子処おきな堂(神奈川区) ●村松商店(鶴見区生麦4-10-17)
販売して下さるお店募集中!



RECYCLE Design

リサイクルデザインのロゴマーク

2つの円形は血管を表しています。右の赤い円形が動脈、左のにじんだ円形が静脈。私たちは、産業全体の中の静脈部分を扱っていますが、静脈の正常化だけでなく、動脈の正常化も同時に目指していきたいと考えます。

●リサイクル標準価格表

2003年9月現在
日経 9/25

品名	買入価格	業者の売値
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	*** 0円	5.5~6.5円
雑誌	** 0円	3円
段ボール	** 0円	3.5円
衣類くず	** 設定不能	0~1円
アルミ缶	**** 10~15円	
小学校アルミ缶回収	40~60円	

* 集団回収には「買入価格」を適用 ** 有料

*** 有料の場合あり **** スチール缶と選別済の価格

★ 500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。

取引条件により多少変化します。

★ 事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

★ 集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

★ 小学校アルミ缶回収は、100kg以上の場合・小学校のみ適用。専用の回収袋を使用。

INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION

「リサイクル教室」 出前講師を派遣します

リサイクル組合の組合員が、学校でリサイクルの話をする「出前講師」になったきっかけは、ある生徒さんがリサイクルデザインに載った、ある組合員の記事を読んで、「この人の話が聞きたい」と先生に希望したことから始まっています。リサイクル組合では、地域や学校などのご要望に応じ、出前講師を派遣します。ご希望の方はぜひご相談ください。

問合せ TEL 045-316-4050
出前講師派遣状況

日時	学校名	対象
5/30	横浜緑ヶ谷小学校(緑ヶ谷)	
6/25	南区秋桜の会 港南区港南台第二小学校 神奈川区菅田小学校	4年生 4年生
7/02	港南区相武山小学校	4年生
7/16	神奈川県緑ヶ谷事務所	
8/20		

別冊リサイクルデザイン「今とむかし」は 11月に発売予定です

今年は「江戸開府400年」の年です。江戸時代に関するさまざまなイベントが開かれています。

月刊リサイクルデザインでは、2003年1月の100号記念号で「リサイクルの今と昔」を特集しました。今回、その内容をいちだんと豊富にして構成し直し、あらためて、月刊リサイクルデザイン別冊「リサイクル 今とむかし」を発刊します。イラストを使って、子ども達たちに分かりやすく、江戸時代のリサイクルから現在のリサイクルまでを紹介しています。

詳しいことは月刊リサイクルデザイン編集室まで
TEL 045-316-4050 FAX 045-316-6050



価格 350円 (税込)

フルカラー24頁

※送料は別料金になります

行って来ました、ドイツで開催された環境展示会「エントソルガ」。なぜか通貨がユーロになつてから不況のようですが、今回は今までのように「おおよそ」生活だぜ」という雰囲気では無かったです。経済不況の影響と、ある意味やれることはやっています。ドイツというリサイクルシステムが機能している新しい企業の息吹を感じました。ホント目立たぬ隅っここのブースで。今後の展開や如何に！
A・T

編集室から

FAX 045-316-5122

Eメール mail@recycledesign.or.jp

月刊リサイクルデザインは次の場所に置いてあります

●マリンスポーツデスク・リップル(鶴見日新ビル2F) ●グリーンバザール(南区六ツ川) ●ブックショップふれあい戸塚店(ダイエー横)・大船店 ●地酒 篠原屋(港北区篠原) ●神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店 ●損保ジャパン横浜支店 ●東京ガス環境エネルギー館 ●マルエツ井土ヶ谷店・大倉山店 ●相鉄ローゼン三ツ境店・港南台店・大田店・二俣川店・緑園都市店・いすみ中央店・山手台店・白根店食品館・モザイク港北店・六ツ川店・釜利谷店・和田町店・左近山店・瀬谷店・いすみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・富岡店・ひかりが丘店・希望ヶ丘店・並木店・南まきが原店・中田店・南瀬谷店・ひなた山店・磯子店・オルト新子安 ●マイカル天王町サティ ●ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店 ●まじょらむ(港北区綱島) ●カフェ杜(港北区日吉) ●きまま舎(緑区霧が丘) ●うどんカフェ(青葉区こどもの国) ●横浜国際ホテル(西区南幸) ●さくら歯科クリニック(オーケー港北ニュータウン店2F) ●リサイクルショップ「トロワの森」 ●横浜国立大学生協同組合大会館店・工学部店 ●神奈川県中小企業団体中央会(中区尾上町)

月刊 リサイクルデザイン No.110

発行日: 2003年10月25日 発行所: 横浜市資源リサイクル事業協同組合
発行人: 秋元康男 〒220-0005
編集人: 工藤健一 横浜市西区南幸2丁目16番22号 金属ビル3階
編集室: 戸川孝則・竹澤留美 TEL 045-316-4050/FAX 045-316-5122
広報企画委員会: 山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継 制作: (企)エコ・アド
杉山宜利・芦澤博志・宗村隆寛 印刷: オリジナルプランニング
栗原清剛・大内 敦

月刊リサイクルデザインは新聞古紙100%の再生紙と環境にやさしいSOYINK(大豆インク)を使用しています。

